

上場会社名 藤森工業株式会社
 コード番号 7917 URL <http://www.zacros.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理部門管掌
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 布山 英士
 (氏名) 吉野 彰志郎

TEL 03-6381-4211

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	71,850	0.5	6,857	3.6	6,991	△3.0	4,612	△1.0
27年3月期第3四半期	71,492	8.9	6,621	14.1	7,210	14.0	4,658	16.4

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 4,230百万円 (△13.1%) 27年3月期第3四半期 4,868百万円 (11.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	240.72	239.10
27年3月期第3四半期	243.11	241.69

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	88,884	53,822	59.5	2,760.00
27年3月期	87,342	50,775	57.1	2,602.23

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 52,888百万円 27年3月期 49,865百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	—	28.00	—	30.00	58.00
28年3月期	—	33.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	33.00	66.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	97,000	2.1	8,500	2.0	8,700	△4.9	5,350	△1.9	279.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	19,267,760 株	27年3月期	19,267,760 株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	105,230 株	27年3月期	105,181 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	19,162,533 株	27年3月期3Q	19,162,662 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表の四半期レビュー手続を実施中ではありません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の世界経済は、米国では雇用改善や個人消費の増加から景気は堅調に推移しているものの、新興国においては、米国利上げに伴う資金流出、原油安、中国経済の成長減速懸念などを背景に、景気は弱含みの展開となりました。国内経済は、上期まで企業収益は回復基調にあったものの、足許においては海外景気の影響を受け先行き不透明な状況となっております。

このような環境の下、情報電子事業は減収となったものの、ライフサイエンス事業と建築資材事業では売上を伸ばしたことから、当社グループの売上は前年同期比で増加いたしました。

損益面では、台湾連結子会社で新工場建設に伴う先行固定費の増加、米国連結子会社において移転準備に関わる費用増加がありました。生産効率の向上、高付加価値製品の販売強化、コスト削減などにより、前年同期比で営業利益は増益となりました。また、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は営業外費用の増加により減益となりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高718億50百万円（前年同期比0.5%増）、営業利益68億57百万円（前年同期比3.6%増）、経常利益69億91百万円（前年同期比3.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益46億12百万円（前年同期比1.0%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(ライフサイエンス事業)

食品用包装材は受注が伸び悩んでいることから減収となりました。医薬・医療用包装材や生活用包装材は、前年同期をやや下回る展開となりました。液体容器は、事業譲受に伴い米国連結子会社の売上を取り込んだことなどから、増収となりました。

この結果、売上高は348億17百万円（前年同期比4.6%増）となりました。

(情報電子事業)

情報記録用材は、「パソコン」向けの受注減少に加え「モバイル端末」向けにおいては生産調整などの影響により売上減少となりました。前年同期において堅調に推移した剥離フィルムについては、一部顧客の需要減の影響を受けて売上減少となりました。プロテクトフィルムは、一部受注の減少及び業界における生産調整の影響を受けたことなどから減収となりました。

この結果、売上高は275億26百万円（前年同期比5.3%減）となりました。

(建築資材事業)

建材関連においては、煙突工事並びに空調用配管の売上は順調に推移しましたが、集合住宅向けボイドスラブ（床構造部材）の売上は低迷いたしました。また土木関連においては、トンネル用資材の売上が増加いたしました。

この結果、売上高は95億5百万円（前年同期比4.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、現金及び預金等が減少しましたが、売上債権、短期の有価証券などが増加したことにより、前年度末に対して15億42百万円増加の888億84百万円となりました。

負債につきましては、仕入債務などが増加しましたが、未払金、未払法人税等などが減少したことにより、前年度末に対して15億4百万円減少の350億62百万円となりました。

純資産は、非支配株主持分7億9百万円を含めて538億22百万円となり、自己資本比率は59.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループを取り巻く事業環境は、中国経済の減速懸念などを背景に新興国の景気が弱含みで推移するなど、一層厳しさを増しております。

このような環境の下、主要事業である情報電子事業において、スマートフォン関連の需要低迷に伴う製品受注減、開発した新製品受注の遅れ、グローバル体制の強化として推進している台湾連結子会社の新工場生産開始の遅れが発生し、さらにライフサイエンス事業において、生活用包装材の拡販遅れがあったことなどから、平成28年3月期の通期業績予想について見直しを行いました。

なお、平成27年5月12日に公表した通期の連結業績予想との差異は以下のとおりです。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 106,000	百万円 9,000	百万円 9,200	百万円 5,460	円 銭 284.93
今回修正予想 (B)	97,000	8,500	8,700	5,350	279.19
増減額 (B - A)	△9,000	△500	△500	△110	—
増減率 (%)	△8.5%	△5.6%	△5.4%	△2.0%	—
(ご参考) 前期実績 (平成27年3月期)	95,002	8,331	9,152	5,455	284.71

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と大きく異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,055	6,048
受取手形及び売掛金	28,425	30,688
有価証券	4,098	4,897
商品及び製品	3,791	3,583
仕掛品	1,209	1,309
原材料及び貯蔵品	1,859	2,262
繰延税金資産	797	415
その他	1,194	1,068
貸倒引当金	△3	△7
流動資産合計	48,427	50,266
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	31,532	31,489
減価償却累計額	△18,055	△18,779
建物及び構築物 (純額)	13,476	12,709
機械装置及び運搬具	45,323	45,591
減価償却累計額	△37,853	△39,161
機械装置及び運搬具 (純額)	7,469	6,429
工具、器具及び備品	5,032	5,169
減価償却累計額	△4,391	△4,602
工具、器具及び備品 (純額)	641	566
土地	5,867	5,843
建設仮勘定	4,696	6,645
その他	18	14
減価償却累計額	△15	△13
その他 (純額)	2	1
有形固定資産合計	32,153	32,196
無形固定資産		
のれん	639	585
その他	837	769
無形固定資産合計	1,476	1,355
投資その他の資産		
投資有価証券	4,293	4,130
繰延税金資産	431	442
その他	600	532
貸倒引当金	△40	△38
投資その他の資産合計	5,285	5,066
固定資産合計	38,915	38,618
資産合計	87,342	88,884

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,990	22,477
短期借入金	855	861
未払金	3,741	2,642
未払法人税等	2,017	504
賞与引当金	1,398	732
役員賞与引当金	122	91
その他	2,157	2,020
流動負債合計	30,284	29,330
固定負債		
長期借入金	504	-
繰延税金負債	876	817
退職給付に係る負債	3,588	3,745
役員退職慰労引当金	495	479
その他	818	690
固定負債合計	6,282	5,732
負債合計	36,567	35,062
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,600	6,600
資本剰余金	7,654	7,654
利益剰余金	33,548	36,954
自己株式	△110	△110
株主資本合計	47,694	51,099
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,387	1,359
為替換算調整勘定	851	478
退職給付に係る調整累計額	△68	△49
その他の包括利益累計額合計	2,170	1,788
新株予約権	184	224
非支配株主持分	725	709
純資産合計	50,775	53,822
負債純資産合計	87,342	88,884

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	71,492	71,850
売上原価	55,539	54,950
売上総利益	15,952	16,899
販売費及び一般管理費	9,331	10,042
営業利益	6,621	6,857
営業外収益		
受取利息	4	7
受取配当金	104	123
受取保険金及び配当金	93	48
為替差益	297	-
企業誘致奨励金	14	-
その他	123	119
営業外収益合計	636	299
営業外費用		
支払利息	13	9
売上割引	28	29
為替差損	-	110
その他	5	14
営業外費用合計	47	165
経常利益	7,210	6,991
特別利益		
固定資産売却益	1	2
投資有価証券売却益	-	154
負ののれん発生益	88	-
特別利益合計	89	156
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	9	5
投資有価証券売却損	-	9
事業構造改善費用	-	66
その他	2	5
特別損失合計	12	86
税金等調整前四半期純利益	7,287	7,060
法人税、住民税及び事業税	2,225	2,112
法人税等調整額	352	314
法人税等合計	2,578	2,426
四半期純利益	4,709	4,634
非支配株主に帰属する四半期純利益	50	21
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,658	4,612

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	4,709	4,634
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	206	△28
為替換算調整勘定	△66	△394
退職給付に係る調整額	18	19
その他の包括利益合計	158	△403
四半期包括利益	4,868	4,230
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,818	4,230
非支配株主に係る四半期包括利益	49	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ライフ サイエンス	情報電子	建築資材	計		
売上高						
外部顧客への売上高	33,277	29,078	9,137	71,492	-	71,492
セグメント間の内部 売上高又は振替高	207	502	66	776	△776	-
計	33,484	29,580	9,204	72,269	△776	71,492
セグメント利益	1,663	4,637	320	6,621	-	6,621

(注) 1. 売上高の調整額はセグメント間取引消去であります。

2. 報告セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「ライフサイエンス」セグメントにおいて、当社米国子会社であるZACROS AMERICA, Inc. が米国HEDWIN CORPORATIONから事業を譲受けたことにより、のれんが発生しております。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては5億23百万円でありませす。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ライフ サイエンス	情報電子	建築資材	計		
売上高						
外部顧客への売上高	34,817	27,526	9,505	71,850	-	71,850
セグメント間の内部 売上高又は振替高	192	564	65	823	△823	-
計	35,010	28,091	9,571	72,673	△823	71,850
セグメント利益	2,016	4,420	420	6,857	-	6,857

(注) 1. 売上高の調整額はセグメント間取引消去であります。

2. 報告セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。